

入学者は、新入生オリエンテーションに授業用ノートパソコンを持参できるよう、事前にセットアップを完了しておいてください。

2026 年度 千葉商科大学入学者用

授業用ノートパソコン 入学前準備マニュアル

Windows11 のノート PC を必ずご用意ください。
本マニュアルに記載の条件を満たさない PC は授業で使えず、
大学の相談窓口でもサポートが受けられませんのでご注意ください。

もくじ

1. パソコン（PC）本体

入学時までに用意する PC の条件	…	1
大学推奨のノート PC	…	2
メディア関連科目における推奨性能（政策情報学科）	…	3

2. 周辺機器

通学時に持参する PC 周辺機器について	…	5
----------------------	---	---

3. ソフトウェア

Microsoft 365、セキュリティソフト、その他	…	6
-----------------------------	---	---

4. ユーザーアカウント

アカウントの種類と諸注意について	…	7
------------------	---	---

5. セットアップ

OS（Windows）の基本設定	…	8
PC サインイン用アカウントを使用する場合のセットアップ	…	9
Microsoft アカウントを使用する場合のセットアップ	…	11
Windows アップデート	…	13

6. 利用できるサービス

本学で利用できるサービスなどについて	…	14
--------------------	---	----

7. 入学後のサポート窓口

授業用ノート PC の準備などに関する窓口について	…	15
---------------------------	---	----

8. 問い合わせ先

…	15
---	----

1. パソコン (PC) 本体

1-1. 入学時までに用意する PC の条件

4月1日までに次の条件のノート PC をご用意いただく必要があります。すでに PC をお持ちであっても、これらの条件を満たさない PC では授業を受けられません。

条件を満たしていても、処理性能が低いなどの理由で PC の動作に不都合を感じるものがあつたら、「新たに PC を購入する場合の条件」にしたがい買い替えもご検討ください。

- ・重量や大きさの面から、毎日持参できるものであること
- ・OS が日本語版 Windows 11 の Pro、Home いずれかであること
 - ※1) Apple の macOS (MacBook) 及び iPad、Google の ChromeOS (Chromebook) は使用不可
 - ※2) S モードの Windows は使用不可 (S モードを解除しておく必要があります)
- ・学内で充電しなくても 1 日の授業の間 (8 時間以上) はバッテリー駆動で利用ができること
- ・Windows セキュリティもしくは最新のセキュリティ (ウイルス対策) ソフトが動作していること
- ・無線 LAN (通信方式 IEEE802.11n、11a、11ac、暗号化方式 WPA2-AES/TKIP) に接続できること
- ・ハードウェアキーボードがあること

1-2. 新たに PC を購入する場合の条件

まだ PC をお持ちではなく、これから PC を購入される場合は、「入学時までに用意する PC の条件」に加えて次の項目を満たす製品をご用意ください。古い PC だと処理性能が不十分である場合がありますので、中古品の購入は避けてください。

なお、大学推奨のノート PC (p.2) はこれらの性能をすべて満たすものです。

- ・Windows 11 に対応するシステム要件を満たす CPU、メモリ、SSD を搭載していること
- ・CPU Intel または AMD の製品であること
- ・メモリ 16GB 以上
- ・画面サイズ 12 インチ以上 (解像度フル HD 1920×1080 ドット以上を推奨)
- ・重量 1.5kg 以下
- ・インターフェイス HDMI 出力端子があること (本体に無い場合は変換アダプターを用意する)
USB Power Delivery (USB PD) の充電規格に対応する USB Type-C 端子があることを推奨

※ Microsoft Office のアプリケーションは大学から無償で提供します。在学中は大学のライセンスをご利用いただくため、すでに Office 製品がインストールされている PC である場合は、その Office 製品のアンインストールが必要になります。(p.6)

1-3. 大学推奨のノート PC

本学の推奨性能をすべて満たす Windows 11 Pro のノート PC を販売予定です。

dynabook G83	(2025 年 12 月より販売開始予定)
・ OS	Windows 11 Pro
・ CPU	Intel Core i5
・ 画面サイズ	13.3 インチ (解像度 1920×1080 ドット)
・ 重量	約 956g
・ バッテリー駆動	約 14 時間

※ 4 年間の保証（故障・物損・災害・盗難）が標準で付いており、卒業まで安心して使用いただけます。適用条件などの詳細は下記の販売サイトをご確認ください。

【保証適用時の対応について】

本学付属図書館 2 階の情報基盤センターで、修理の受付を承ります。(p.15)

修理中も授業を受講できるよう代替機の貸出がございます。大学推奨の PC でなくとも故障時の貸出を受けることはできますが、大学推奨の PC の方が利便性は高くなるため、購入の際の参考にしてください。

種類	貸出方法	貸出期間
大学推奨のノート PC	修理受付時に代替機と交換	修理受付から完了までの間
その他のノート PC	申請に応じて都度貸出	当日授業時に限り(学外持出不可)

【販売価格】

¥157,000 (税込)

【購入方法】

大学推奨のノート PC は下記の Web サイトから購入が可能です。

<https://wod.dynabook.com/edu/> (お申込み期間以外ではログインできません)

ログイン ID : cucpc226 パスワード : cucpc226

※購入を検討される方は、合格者特設サイトの「2026 年度入学生用 PC 販売のご案内」で、お申込み期間やお問い合わせ方法など注意事項を必ず確認してください。

※3 月に注文が集中すると商品の配送遅延や売り切れが起こる場合があります。授業前に間に合うよう、お早めにお申込みください。

1-4. メディア関連科目における推奨性能（政策情報学科）

政策情報学科の一部のメディア関連科目（※）では、上記よりさらに高性能な PC の使用を推奨しています。該当の科目に興味のある学生は次の性能を満たす製品をご検討ください。

・メモリ	16GB 以上
・ディスク	SSD 1TB 以上
・GPU	NVIDIA 社の GPU（GeForce RTX4050 以降を推奨）

（※）動画・CG・3D 等の制作を行う科目を指します。

映像制作を行う科目：

映像コミュニケーション、映像エスノグラフィ、ライフストーリーとメディア論

3DCG 制作を行う科目：

デジタルツイン景観表現、デジタルツイン実践、3次元アバター表現

その他の科目：

学部ゼミナール科目において、映像制作、3DCG 制作をテーマとする場合

上記の性能を満たす製品は各 PC メーカーが販売しています。

例： マウスコンピューター社 クリエイター向けノート PC「DAIV」

※モデルは各自の用途と予算に合わせて選択してください。

動画・CG・3D に関する講義科目は、原則として、高性能 PC が設置された PC 室で実施します。上記性能を満たすノート PC を購入すれば、授業時間外の動画・CG・3D に関する授業課題の制作や、動画・CG・3D に関するゼミナールでの専門的な制作が円滑に行えます。

本件に関するお問い合わせは、メールにて教務課（p.15）までお願いします。

※次項に政策情報学科の推奨 PC に関するよくあるご質問一覧を掲載しております。

お問い合わせ前に今一度ご確認ください。

よくあるお問い合わせ

Q1. 大学推奨 PC と政策情報学科推奨の高性能 PC は同じ PC ではないのか？
同じ PC ではございません。高性能 PC は、映像制作や 3DCG 制作に必要な「NVIDIA 社製 GPU」を搭載している点が異なります。
Q2. メディア科目用の高性能 PC を必ず買った方が良いのか？
高性能 PC の購入はあくまで「推奨」であり、「必須」ではございません。 特にコース選択に迷われている場合は、例年まずは様子を見て、高性能 PC を購入されない学生もいらっしゃいます。
Q3. だいたい何割程度の学生が高性能 PC を購入しているのか？
目安として、政策情報学部ではメディア情報コースの学生の約 3 割程度が購入しております。
Q4. 大学推奨 PC を買うのでは事足りないのか？
一般的な授業については、大学推奨 PC で支障はございません。 一方で、映像制作や 3DCG 制作などのメディア系科目では、NVIDIA 社製 GPU を必要とするため、GPU を搭載していない大学推奨 PC では性能面で不足する場合がございます。 政策情報学科推奨スペックを満たす高性能 PC をご準備いただければ、大学・ご自宅の両方で同一の PC を用いて課題制作を行うことが可能です。 なお、大学推奨 PC を購入された場合でも、PC 室および図書館 2 階のメディアラボに設置された高性能 PC を活用し、授業や課題制作に取り組むことができます。
Q5. 高性能な PC は何を買えば良いのか？
GPU として、NVIDIA 社の GeForce シリーズ（GeForce RTX 4050 以降）を搭載した Windows ノート PC を推奨しております。
Q6. 高性能な PC はどこで買えるのか？
家電量販店やインターネットショッピング等でご購入いただけます。 ご不安な場合は、本冊子を家電量販店にお持ちいただき、店頭でご相談いただくのが確実です。
Q7. 高性能な PC を買う時の注意点は？
重量や持ち運びのしやすさも併せてご検討ください。 高性能 GPU を搭載したノート PC は重量が 2kg を超える場合があり、遠距離通学や徒歩通学の際に負担となることがございます。 2kg 未満で高性能 GPU を搭載する PC は、やや価格が高くなる傾向にあります。

2. 周辺機器

各 PC 周辺機器について、通学時に持参する必要性について記載します。

2-1. AC アダプター



持参することを推奨します。ただし、一部の教室を除き履修者数の電源コンセントは用意されていないため、授業中に充電ができるとは限りません。

PC のバッテリーは、通学前に自宅で必ず充電しておいてください。

2-2. キーボード



外付けのものは不要です。PC 本体に装着されているものをご使用ください。

2-3. マウス



PC 本体にあるタッチパッドでも操作できるため必須ではありませんが、操作性の向上のためにマウスの使用を強く推奨します。

2-4. 外付けメディア



必須ではありませんが、データの受け渡しやバックアップをする際にあると便利です。持参する場合は、紛失にご注意ください。

2-5. モバイル Wi-Fi ルーター



不要です。学内では Wi-Fi（無線 LAN）が無償で利用できます（p.14）。

ただし、時間外学修やセキュリティアップデートなどのために、自宅でもインターネットに接続ができる環境のご用意を強く推奨します。インターネット回線の契約では、高速で安定している光回線と、PC との有線 LAN 接続ができる環境を推奨します。

2-6. 保護カバー・ケース類



衝撃や水濡れなどで、本体の故障あるいはデータ消失が起こる恐れがあります。PC は防水加工の保護ケースなどに入れて持ち運ぶことを推奨します。

2-7. ヘッドセット



インターネット上の動画教材利用や遠隔受講などで使用する場合があります。必要に応じてご用意ください。

3. ソフトウェア

3-1. Microsoft 365

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| ・ Microsoft Word | ・ Microsoft Excel |
| ・ Microsoft PowerPoint | ・ Microsoft Access |
| ・ Microsoft Teams | ・ Microsoft OneDrive ほか |

上記の製品など Microsoft 365 のライセンス（使用権）は、本学から在学学生へ無償で提供するため、個人で購入する必要はありません（p.14）。設定方法は入学後にご案内しますので、事前作業の必要もありません。

在学中は大学のライセンスをご利用いただくため、すでに Office 製品がインストールされている PC である場合は、その Office 製品のアンインストールが必要になります。

※個人で購入したライセンスを使用していると、授業などで Microsoft 365 アプリケーションを使用するときに不具合が生じます。

3-2. セキュリティソフトウェア（ウイルス対策ソフトウェア）

Windows に標準で付属している「Windows セキュリティ」をご利用ください。

セキュリティソフトは PC の安全を保つため常に最新にする必要があります。後述の Windows アップデート（p.13）を参照し、各自で設定を行ってください。

なお、「Windows セキュリティ」以外の製品をご利用いただいても構いません。ただし、PC 購入時に最初からインストールされていた製品の場合は、まずそれが体験版かどうかをご確認ください。

体験版は利用期間や機能に制限がありますので、体験版であればアンインストールして「Windows セキュリティ」を利用するように設定してください。また、体験版でなくとも、そのセキュリティソフトが原因で他のソフトの動作に不具合を起こした場合はアンインストールをお願いすることがあります。

3-3. その他のソフトウェア

入学前に準備すべきものは特にありませんが、特定の授業において専用のソフトウェアが必要となる場合があります。インストールや設定は、授業時に担当教員より指示があります。有償ソフトウェアが必要となる授業の場合は、PC 室も使用します。

4. ユーザーアカウント

PC のセットアップ前に、ユーザーアカウントに関する諸注意について記載します。

ユーザーアカウント（単にアカウントとも呼びます）とは、コンピュータやサービスを使う権利のことです。主に「ユーザー名 (ID)」と「パスワード (暗証番号)」によって、利用者本人であることの認証を行います。

認証情報を設定する際は、次の点に注意してください。

ユーザー名： 利用する個人を特定する文字列です。空白や全角文字（漢字や仮名）だとトラブルが起こる場合があるため、半角の英数字のみで設定してください。また、ユーザー名は他者に開示する場合もあるので、なるべく本人が特定できるもの（名前のローマ字表記など）にしておいてください。

パスワード： ユーザー名とは異なり、誰にも知られてはならない情報です。他人に特定されにくい文字列を設定し、既に他のサービス（Google、Amazon、Apple など）で使っているパスワードは使い回さないようにしてください。

また、本学の学生が利用するアカウントには次の 3 種類があります。それぞれの違いを理解し、区別して使用するようにしましょう。

授業用ノート PC の サインイン用アカウント	自分のノート PC を他者に利用されないようにするためのものです。自身でユーザー名とパスワードを設定できます。 このアカウントと、大学が配付する Microsoft 365 のライセンス（後述）は別物ですので、混同しないように気を付けましょう。
ICC アカウント	本学のネットワークシステム（ICC；Info City-CUC）を利用するためのアカウントです。入学後のネットワーク利用ガイドンスで学生全員に発行されます。 ユーザー名は学籍情報をもとに大学で管理されているため、個人で変更することはできません。パスワードは入学後に自分自身で変更します（詳細は入学後にご案内します）。
Microsoft 365 アカウント （包括契約ライセンス）	Microsoft 365 (p.14) を利用するためのアカウントです。ICC アカウントと同様、入学後に発行されます。 個人で作成した Microsoft アカウントと混同しないように気を付けましょう。

5. セットアップ

PC を最初に起動したときに必要なセットアップ作業について記載します。下記の手順にしたがい、事前に設定を完了しておいてください。機種によって設定方法が異なることがありますので、よく確認して設定を進めてください。

5-1. Windows の基本設定

※ダブルクリックをすると予期せず画面が進んでしまう場合があります。

ボタンを押すときはシングルクリックで行ってください。

※インターネット接続をした状態で起動すると、セットアップ手順が下記とは異なってしまいます。ネットワークの接続が必要な画面になるまでは、インターネットに接続しないようにしておいてください。



PC の電源を入れてしばらくすると案内が始まります。画面の指示にしたがって進めてください。各項は次のように設定してください。

国または地域	「日本」
キーボードレイアウト	「Microsoft IME」 2 つ目のキーボードは「スキップ」を選択してください。



ネットワークの接続設定は後に行います。「インターネットに接続していません」を選択し、次に「制限された設定で続行する」を選択して、9 ページ（5-2-1. PC サインイン用アカウントの設定）からの手順に沿って進めてください。

機種によって「インターネットに接続していません」の選択肢が出ないことがあります。その場合は、11 ページ（5-3-1. ネットワークの接続）からの手順に沿って進めてください。

5-2. PC サインイン用アカウントを使用する場合のセットアップ

5-2-1. PC サインイン用アカウントの設定

画面の指示にしたがい、7 ページで記載した点に注意してユーザー名とパスワードを設定してください。

5-2-2. サービス設定

補助機能の各設定を任意で行ってください。必要に応じて後で変更が可能です。

5-2-3. ネットワークの接続

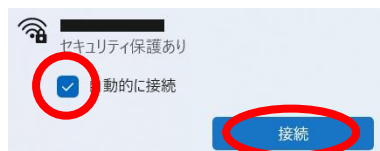
ご自宅でインターネットに接続するための無線 LAN の設定を行います。有線 LAN が使える場合は、下記の設定は行わず PC 本体に LAN ケーブルを繋いでインターネットに接続してください（有線 LAN の方が無線 LAN よりもインターネット接続が安定します）。



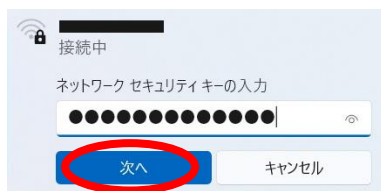
画面右下の通知領域のネットワークアイコンをクリックしてください。



矢印ボタンをクリックしてください。



ご自宅の無線 LAN のアクセスポイントを選択し、「自動的に接続」にチェックした後に「接続」をクリックしてください。



次に、ネットワークセキュリティキーを入力して「次へ」をクリックしてください。アクセスポイント名やネットワークセキュリティキーが不明な場合は、ご家族に確認してください。



接続に成功するとネットワークアイコンが替わります。

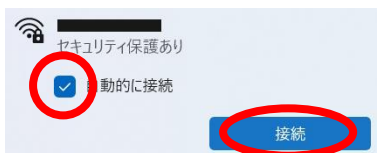
以上の初期セットアップが完了したら、13 ページの手順に沿って、インターネットに接続した状態で Windows アップデートを行ってください。

5-3. Microsoft アカウントを使用する場合のセットアップ

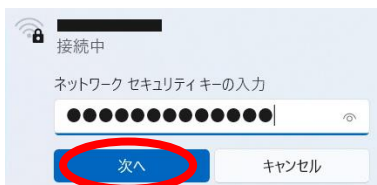
8 ページ (5-1. Windows の基本設定) で「インターネットに接続していません」が表示されない場合は、Microsoft のサービスを利用するためのユーザーアカウント (以下、MS アカウントといいます) を個人で作成し、PC のサインインの設定をします。

5-3-1. ネットワークの接続

MS アカウントを PC に設定するにあたって、ご自宅でインターネットに接続するための無線 LAN の設定を行います。有線 LAN が使える場合は、下記の設定は行わず PC 本体に LAN ケーブルを繋いでインターネットに接続してください (有線 LAN の方が無線 LAN よりもインターネット接続が安定します)。



ご自宅の無線 LAN のアクセスポイントを選択し、「自動的に接続」にチェックした後に「接続」をクリックしてください。



次に、ネットワークセキュリティキーを入力して「次へ」をクリックしてください。アクセスポイント名やネットワークセキュリティキーが不明な場合は、ご家族に確認してください。

接続後の「PC の名前」は「今はスキップ」を選択してください。必要に応じて後で設定が可能です。

5-3-2. MS アカウントの設定

すでにお持ちの MS アカウントがある場合は、サインインを行ってください。

新規に作成する場合は「アカウントをお持ちでない場合、作成できます」を選択してください。アカウントを作成する際は、7 ページで記載した点に注意してユーザー名とパスワードを設定してください。

5-3-3. 認証情報の設定

PC のサインインに使用する認証情報を登録します。

「顔認証」は任意で設定してください。使用しない場合は「今はスキップ」を選択してください。後で設定することも可能です。

「PIN」は、パスワードに代わって使用される暗証番号です。他のサービスで使っているパスワードなどを使い回さないように注意して設定してください。

5-3-4. デバイスのプライバシー設定の選択

任意で設定してください。必要に応じて後で変更が可能です。

5-3-5. ファイルのバックアップ

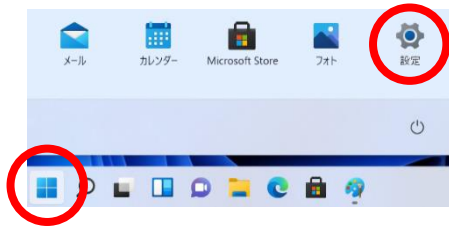


OneDrive（Microsoft のオンラインファイル管理システム）を使用してファイルのバックアップを行えますので、任意で設定してください。大学生活においては大学が配付する Microsoft 365 のライセンス（p.14）で OneDrive を利用できるため、この設定は特に必要ありません。必要に応じて後で変更が可能です。

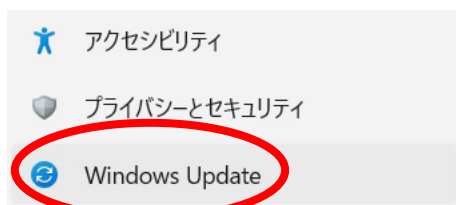
以上の初期セットアップが完了したら、13 ページの手順に沿って、インターネットに接続した状態で Windows アップデートを行ってください。

5-4. Windows アップデート

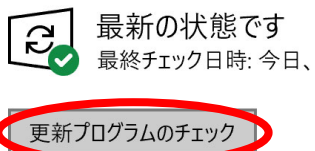
Windows とセキュリティソフトを最新版に更新します。これらは PC の安全性を保つため常に最新である必要があります。更新作業には時間がかかるため、授業の直前に更新作業が行われないように、必ず余裕を持って準備しておいてください。家庭にインターネット接続環境がある場合は、大学へ持参する前日に実施することを強く推奨します。



デスクトップが表示されたら、画面下のスタートボタンから「設定」をクリックします。



「Windows Update」をクリックします。



「更新プログラムのチェック」をクリックすると更新作業が始まります。途中で再起動を求められたら再起動し、もう一度「更新プログラムのチェック」をクリックします。

「最新の状態で」になるまでこれを繰り返します。



画面右下の通知領域にある「Windows セキュリティ」にも緑色のチェックが入っていることを確認してください。



緑色のチェックではなく「！」が表示されている場合は通知領域のアイコンから「Windows セキュリティ」を起動して、各項目を任意に設定するか、「無視」を選択してください。

以上で設定作業は完了です。

6. 利用できるサービス

ICC アカウント（p.7）を用いて本学で利用できるサービスをご紹介します。

6-1. CUC PORTAL <https://portal.cuc.ac.jp/>

履修登録や掲示情報の閲覧、授業資料の取得などができる大学のポータルサイトです。

利用方法は入学後にご案内します。

※シラバスは入学前でも CUC PORTAL のトップページより閲覧可能です。

6-2. 無線 LAN システム

学内のほぼ全域で無線 LAN（Wi-Fi）を利用できます。

利用方法は入学後にご案内します。

6-3. 電子メールアドレス

本学のドメイン（cuc.ac.jp）を持つ電子メールアドレスを学生全員に発行します。

利用方法は入学後にご案内します。

6-4. Microsoft 365

6 ページで説明したオフィスソフトウェアを含むマイクロソフト社のアプリケーションソフトやネットワークストレージなどのオンラインサービスがセットで提供されるサービスです。本学ではマイクロソフト社との契約により在学中は無償で利用できます。インストールには本学の電子メールアドレスが必要なため入学後のガイダンスで説明します。ソフトウェアやサービスの利用方法は1年次春学期の必修授業「情報入門」で取り扱います。

7. 入学後のサポート窓口

PC やネットワークに関する相談窓口を設置しています。対応範囲は次のとおりです。
※ご相談内容によっては応じられない場合があります。

○ 対応可能	ノート PC のセットアップ (PC 本体や Windows、Microsoft 365 の設定) について
	本学推奨ノート PC の修理について
	学内の ICT 設備について
	CUC PORTAL や Wi-Fi など、本学が提供するサービスについて
× 対応範囲外	授業の内容や課題について (レポート執筆などの相談については、本学ライティングサポートセンターなどをご利用ください)
	本学推奨授業用ノート PC 以外の修理について (販売店やメーカーの保証サービスをご利用ください)

来訪する場合 : 図書館 2 階 情報基盤センター
 電子メールの場合 : itc@cuc.ac.jp
 電話の場合 : 047-375-1757
 受付曜日・時刻 : 月曜日から金曜日の午前 9 時から午後 6 時まで

8. 問い合わせ先

本資料や授業用ノート PC の準備などに関する問い合わせ先です。

授業用ノート PC について	図書館 2 階 情報基盤センター itc@cuc.ac.jp 047-375-1757
メディア関連科目における推奨性能 (政策情報学科) について	本館 2 階 教務課 kyomu-kyotsu@cuc.ac.jp ※メールでお問い合わせください
授業やオリエンテーションなどについて	本館 2 階 教務課 kyomu-kyotsu@cuc.ac.jp 047-373-9754